

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 3 年 10 月 14 日 (2021.10.14)

【公開番号】特開 2020-151312 (P2020-151312A)
 【公開日】令和 2 年 9 月 24 日 (2020.9.24)
 【年通号数】公開・登録公報 2020-039
 【出願番号】特願 2019-54329 (P2019-54329)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 3 日 (2021.9.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
 前記有利状態に制御される確率に関する設定値を設定可能な設定手段と、
 前記設定手段により設定された設定値を確認可能な設定確認状態に制御可能な設定確認
 制御手段と、
 遊技に関する処理を実行可能な割込処理を実行する割込処理実行手段と、
 遊技媒体が所定領域を通過したことに基づいて、普通識別情報の可変表示を行い表示結
 果を導出表示する普通可変表示手段と、
 普通識別情報の可変表示を行う普通可変表示期間を計時する普通可変表示計時手段と、
 前記有利状態に制御されることを報知する有利状態報知演出を実行可能な有利状態報知
 演出実行手段と、
 前記有利状態報知演出が実行される有利状態報知期間を計時する有利状態報知計時手段
 と、
 特定信号を遊技機の外部に出力可能な外部出力手段と、を備え、
 前記設定確認制御手段は、遊技機への電力供給が開始したときであって前記割込処理が
 実行される前に前記設定確認状態に制御可能であり、
 前記設定確認状態が終了した後に前記割込処理が実行され、該割込処理が実行された後
 、遊技機への電力供給が停止されるまで前記設定確認状態に制御されず、
 前記普通可変表示期間が計時されているときに遊技機への電力供給が停止され、その後
 に遊技機への電力供給が再開して前記設定確認状態に制御された場合に、該設定確認状態
 が終了するまで前記普通可変表示期間の計時が中断され、該設定確認状態が終了したとき
 に前記普通可変表示期間の計時が再開され、
 前記有利状態報知期間が計時されているときに遊技機への電力供給が停止され、その後
 に遊技機への電力供給が再開して前記設定確認状態に制御された場合に、該設定確認状態
 が終了するまで前記有利状態報知期間の計時が中断され、該設定確認状態が終了したとき
 に前記有利状態報知期間の計時が再開され、
 前記外部出力手段は、前記設定確認状態に制御されたときに前記特定信号を出力可能で
 ある、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0002

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0002】

従来、設定変更操作にもとづいて複数段階の設定値のうちのいずれかに設定可能であり、設定された設定値にもとづいて遊技者にとって有利な有利状態の制御を実行可能なパチンコ遊技機があった。このようなパチンコ遊技機において、主基板側から設定変更状態中や設定確認状態中であることを示すコマンドが演出制御基板側に送信されることに基づいて、設定変更状態中や設定確認状態中であることが報知されていた（例えば、特許文献1参照）。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、特許文献1にあっては、遊技の進行中に設定確認作業を行う際のこと十分に考慮されておらず、改善の余地があった。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、このような問題点に着目してなされたもので、設定確認状態中においてイレギュラーなコマンドの受信があった場合の制御が適切に実行される遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
前記有利状態に制御される確率に関する設定値を設定可能な設定手段と、
前記設定手段により設定された設定値を確認可能な設定確認状態に制御可能な設定確認制御手段と、
遊技に関する処理を実行可能な割込処理を実行する割込処理実行手段と、
遊技媒体が所定領域を通過したことに基づいて、普通識別情報の可変表示を行い表示結果を導出表示する普通可変表示手段と、
普通識別情報の可変表示を行う普通可変表示期間を計時する普通可変表示計時手段と、
前記有利状態に制御されることを報知する有利状態報知演出を実行可能な有利状態報知演出実行手段と、
前記有利状態報知演出が実行される有利状態報知期間を計時する有利状態報知計時手段と、
特定信号を遊技機の外部に出力可能な外部出力手段と、を備え、
前記設定確認制御手段は、遊技機への電力供給が開始したときであって前記割込処理が

実行される前に前記設定確認状態に制御可能であり、

前記設定確認状態が終了した後に前記割込処理が実行され、該割込処理が実行された後、遊技機への電力供給が停止されるまで前記設定確認状態に制御されず、

前記普通可変表示期間が計時されているときに遊技機への電力供給が停止され、その後に遊技機への電力供給が再開して前記設定確認状態に制御された場合に、該設定確認状態が終了するまで前記普通可変表示期間の計時が中断され、該設定確認状態が終了したときに前記普通可変表示期間の計時が再開され、

前記有利状態報知期間が計時されているときに遊技機への電力供給が停止され、その後に遊技機への電力供給が再開して前記設定確認状態に制御された場合に、該設定確認状態が終了するまで前記有利状態報知期間の計時が中断され、該設定確認状態が終了したときに前記有利状態報知期間の計時が再開され、

前記外部出力手段は、前記設定確認状態に制御されたときに前記特定信号を出力可能である、

ことを特徴とする。この特徴によれば好適に設定確認作業を進めることが出来る。

手段 A 1 の遊技機は、

複数の設定値（大当り判定用乱数の範囲が異なる設定値 1 ～ 6 ）のうちのいずれかの設定値に設定可能な遊技機（パチンコ遊技機 1 ）であって、

遊技者にとって有利な有利状態（大当り遊技状態）に制御可能な遊技状態制御手段（CPU 103）と、

特定表示（特定表示 01TM100、特定表示 01TM100A）を表示可能な演出制御手段（演出制御用 CPU 120）と、を備え、

前記特定表示の表示態様には、前記有利状態に制御されることを予告する予告態様（通常態様）と、設定示唆に関する示唆態様（青色態様）とがあり、

前記演出制御手段（演出制御用 CPU 120）は、

前記特定表示を、前記予告態様で表示する場合と、前記示唆態様で表示する場合とで共通の領域（画像表示装置 5 の画面右上部及び画面左下部）に表示可能であり、

前記特定表示を、前記予告態様と前記示唆態様の一方の態様から他方の態様に変化させることが可能である（図 11 - 13 に示すように、通常態様の特定表示 01TM100 から青色態様の特定表示 01TM100A に変化させている）

ことを特徴とする遊技機。

このような構成によれば、特定表示がどのような態様で表示されるかについて遊技者に関心を持たせることができ、設定示唆に関する興味を向上させることができる。